

ミライシード ドリルパーク 家庭学習用マニュアル

(ミライシード ドリルパーク利用者マニュアルより抜粋)

ドリルパークとは

子ども 子どもが自立してドリルに取り組めます

わかる！

もっと
やりたい！

「わかった！」「できる！」
が続く

基礎から応用までを網羅

レベルや単元ごとにドリルが分かれているので、自分にあった難易度や、取り組みたい単元を自由に選んで学習できます。

▼難易度別に構成

国語	ベーシックドリル
国語	パワーアップドリル

AIによる伴走でつまづきを解消

AIドリル※（p.13参照）では、習熟度に応じて問題を分けて出題することでつまづきを予防。誤答の原因を解きほぐし、「わかった」「できる」の気持ちが続きます。



誤答のあったAさんには
苦手を解消する
フォロー問題
を出題



全問正解のBさんには
応用問題
を出題

※学習者の習熟度に応じてドリルパークの問題が出し分けられたり、復習や課題配信機能で個別最適化された問題が出題されます。（以下、AIドリルとします）

紙ドリルのような便利さを実現

漢字の書き取りや、計算の途中式を手書きのメモで残しておける機能など、紙のドリルと同じような感覚で学習できます。

▼漢字ドリル



▼手書きメモ



正誤だけでなく、考え方も確認

「ヒント」や「イラスト解説」で、解答のための考え方を学べます。



「もっとやりたい」
気持ちを引き出す

ポイントやメダルを獲得

ドリルに取り組むごとにポイントを獲得。ポイントがたまると、グレードが上がっていきます。さらに、連続して正答するとボーナスポイントとなるメダルを付与。正答したことへの達成感を醸成します。ゲーム感覚で友達とポイントを競ったり、次のグレードを目標にしてドリルに取り組むモチベーションを引き出します。



間違えた問題だけを復習できる

間違えた問題だけに特化して解き直せるので、手軽に効率よく復習できます。復習に向かう気持ちのハードルを低くし、つまづきの芽を小さなうちに解消していきます。

まちがえた問題だけとく

みんなの正答率と比較 ※AIドリルのみ

学習履歴で、学年の平均と自分の正答率がグラフで比較できるため、自分に足りない力を客観的に把握できます。



1 ドリルパークで子どもができること

ドリルに取り組む

自分のペースで、好きなときに
取り組みます。

小中学校合わせて約35,000問。基本問題
から応用問題まで幅広く、子どもたちの
日々の学習に足る問題量を揃えています。

基礎力強化に
ベーシックドリル

応用問題にチャレンジ
パワーアップドリル

書き・読みの練習に
漢字ドリル

算数・数学の苦手な原因から解きほぐす
学び直しドリル

課題ドリル

先生から配信された課題に
取り組みます。

小テスト

夏休み
の宿題



がんばってるね。その調子!

先生からのコメントも確認できます。

※コメントの閲覧は1つにつき1回のみ

ポイントやグレードで、
正解した手応えや積み
重ねの成果がビジュアル
でわかるので、楽し
みながら継続できます。

正解するとポイントゲット



ポイントが貯まると...



グレードがUP!



連続正解や全問正解で
ボーナスポイント

振り返る

日々の取り組みを一覧で確認。
途中になっているドリルや、誤答の
あったドリルがひと目でわかり、その
問題にすぐ取り組めるので、効率よく
復習できます。

昨日はたくさん
取り組めた。

みんなはあの問題、
結構解けてるんだな。
復習をがんばって追いつきたい。



※A1ドリルのみ
学年の平均得点率と、
自分の得点をグラフ
で比較。自分に足り
ない力がどこなのか
把握できます。

あの問題、解けていなかったな。
もう一回やってみよう。

ログイン

① L-Gate からミライシードにログインします



② ミライシードのトップ画面から「ドリルパーク」を選択



3 基本の流れ

どのドリル集でも取り組みの流れは共通です。
(ドリル集やドリルの種類によって画面のデザインが異なる場合があります。)

1 ドリル集を選ぶ

教科や難易度から、取り組みたいドリル集を選択します。
※ドリル集の種類については後述。

どの教科・
どの難易度？



2 単元を選ぶ

単元ごとにドリルが構成されています。
任意の単元名を選択すると、その単元のドリルが表示されます。

どの単元？



どの問題？

3 ドリルを選ぶ

取り組みたいドリルの「スタート」をタップします。

4 小間に取り組む

ドリルの小間に1問ずつ取り組みます。
ドリルによって小間数は異なります。
(正答するとポイントがたまります。)



5 結果画面を確認

すべての小間が完了すると、結果画面（正誤一覧）を表示。間違えた小間がひと目でわかります。

※漢字ドリルの場合は、結果画面が表示されません。



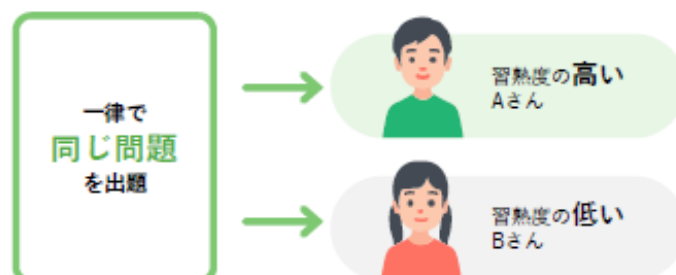
出題タイプ

「AIドリル」と「共通ドリル」

- ミライシードの出題タイプには、「AIドリル」と「共通ドリル」の2種類があります。
- AIドリルと共通ドリルでは、前ページの「4.小問に取り組む→5.結果画面を確認」の流れが異なります。

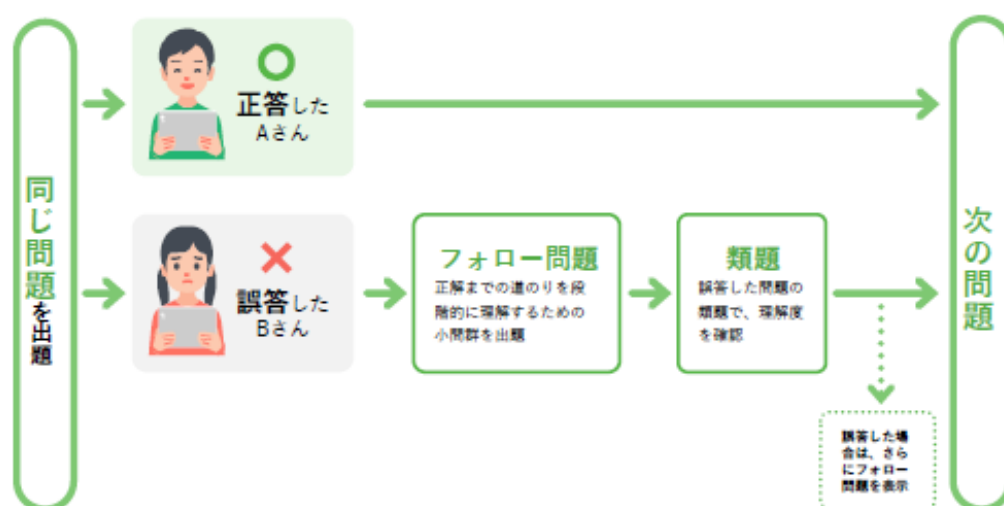
共通ドリル

- 習熟度によらず、どの子どもにも同じ問題が出題されます。理解度の確認テストなどにも適した出題タイプです。
- ベーシックドリル（p.18参照）以外はすべて共通ドリルです。



AIドリル

- 理解度・習熟度に応じて出題される問題が異なります。誤答した子どもには「フォロー問題」や「類題」を出題し、誤答の原因を解きほぐします。
※入試対策問題など一部の問題では正答・誤答で問題が出し分けされず、共通ドリルと同様に一律同じ問題が出題されます。
- 一部の学年・教科を除き、ベーシックドリルでAIドリルに取り組めます。
- 先生からの課題ドリルとしても配信できるため、長期休暇中の苦手克服と学力定着を目的とした課題にも適した出題タイプです。



ドリル集の種類

数学

ベーシックドリル

共通
 AI

各教科の基礎・基本のドリル集です。
AI ドリルに取り組みます。

英語

パワーアップドリル

共通

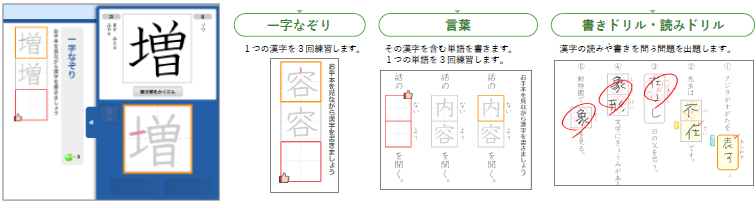
主に思考力・判断力・表現力を養う、各教科の応用・発展ドリル集です

国語

漢字ドリル

共通

国語における漢字の読み書きに特化したドリル集です。



学び直しドリル

共通

数学に復習に特化したドリル集です。苦手な単元から過去の学年に遡って復習でき、つまずきの原因を解消できます。

画面上部の [ホーム](#) [学び直しドリル](#) から選択できます。

か題

か題ドリル

共通 AI

先生から配信された課題は「か題ドリル」の中に表示されます。提出期限など設定しているものもあります。

(新) 暗記計算マスタードリル (2024 年 7 月中旬よりリリース)

数学

暗記計算 (計算)

共通

英語

暗記計算 (英単語)

共通

1 セット 5 分程度で繰り返し演習できる問題を約 8,000 問搭載

数学

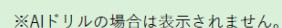
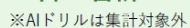
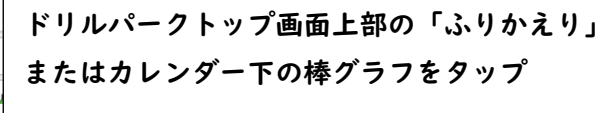
1年 ベーシックドリル

AI

現在の目標
 間違えた問題の解きなおしに取り組む

中学校での入試対策問題も追加
 ドリルパークは英・数・国のベーシックドリル内に「入試力試しセレクション」として各単元にひもづく入試問題を収録。

学習履歴を表示するには



- 7

ベーシックドリル（AIドリル）では「取り組み状況」で詳細確認できます



現在目標

「目標を変える」で選択（p.22）した目標が表示されます。

現在のシードポイントとグレード

正答率と取り組み状況

全体での正答率・初回正答率・連続正解記録・取組小問数が表示されます。

獲得メダル

現在獲得しているコンボメダルの枚数が表示されます。

取り組み結果

その単元の中の取り組み済みのドリルが表示されます。

学年

学年を切り替えて取り組み状況を確認できます。

単元

単元を切り替えることで、単元別に取り組み状況を確認できます。

正答率グラフ

選択中の単元の初回、取り組み直し、初回学年平均、それぞれにおける正答率と得点が小問別にグラフ表示されます。

解説

「解説」タップでイラスト解説を表示します。

スタンプ

先生からのスタンプが表示されます。一スタンプの送り方はp.70



AIの判断で出題した小問に☆が付きます。☆が多いほど効果的にドリルを利用できています。

小問結果

タップすると、各小問の解答画を確認できます。一次ページ

2 青色 正解 3 ピンク色 不正解 2 水色 解き直して正解 3 えんじ色 解き直して不正解

メダル

正誤の状況に応じてメダルを表示します。



銀メダル
基本ドリルで基礎問題が満点



金メダル
基本ドリルで確認問題が満点もしくは
はまとの問題（基本）で全問正解



ルビーメダル
基本ドリルで応用問題が満点もしくは
はまとの問題（応用）で全問正解